

S.I.T.Search は、図書館の蔵書と電子資料を一度に探すことができるディスカバリーサービスです。

1. 検索する

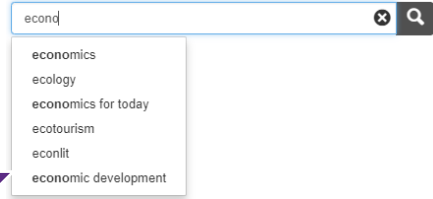
▼TOPページ <https://sit.summon.serialssolutions.com/#/>



検索ボックスにキーワードを入力し、検索ボタンをクリックするだけです。

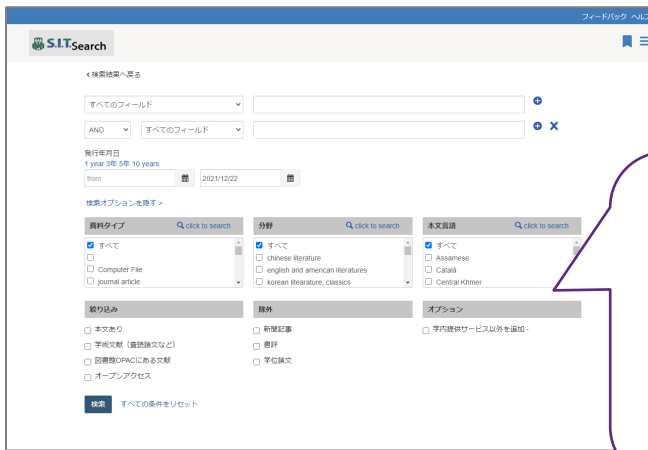
自動的に多くのフィールドを検索します。
たとえば、論文タイトル、主題、著者名、出版社、雑誌名、書籍名、巻、号、ISBN、ISSN、DOIを入力した場合、それらに関連した結果が返されます。

キーワードを途中まで入力すると、検索候補語が表示されます。入力の手間が省けたり、思い浮かばなかったようなキーワードで検索できたりします。



自動的に候補語が表示されます

▼詳細検索画面



「詳細検索」をクリックして下記のような条件を設定して検索することもできます。

- ・キーワード
- ・著者/作成者
- ・タイトルのキーワード
- ・ISBN
- ・ISSN
- ・掲載誌
- ・巻
- ・号
- ・出版年月日
- ・フォーマット
- ・本文言語
- ・絞り込み条件
(本文あり、学術文献、図書館OPACにある文献、オープンアクセス)
- ・除外条件 (新聞記事、書評、学位論文)

～検索対象～

ひとつの検索窓から一度に検索できます！

図書館
OPAC

電子ジャーナル
電子ブック

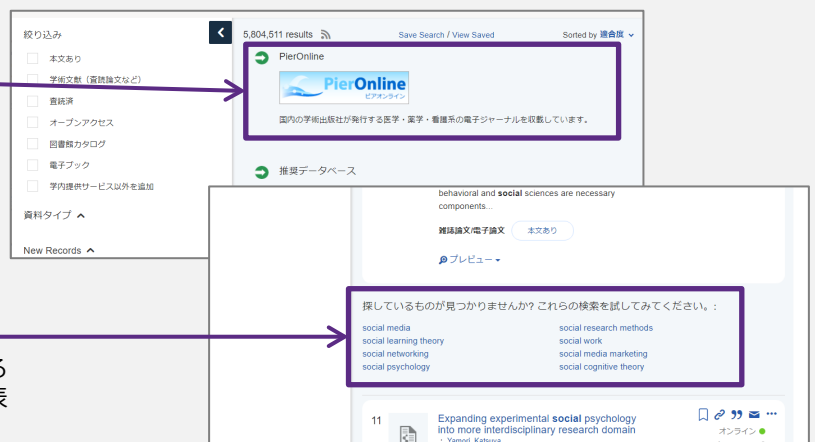
データベース

おすすめ情報

推奨データベースなど、検索キーワードに関するおすすめの情報が検索結果上部に表示されます。

関連キーワード

検索したキーワードに関連するキーワードが検索結果中部に表示されます。



2. 検索結果を確認する

▼検索結果画面

A Search bar

B Sort by

C Filter by

D Title

E Journal info

F Document type

G Quick Look

H Cited literature

I Related literature

J Check/Access

K Altmetric icon

L Save info

M Bookmark icon

A 検索結果を絞り込む-ファセット-

文献のタイプ、フォーマット、著者、主題、出版年などで検索結果を絞り込むことができます。チェックを入ると自動的に検索結果が更新されます。

Point !

Web上ですぐに読める文献を探している場合は、「本文あり」にチェックを入れましょう！

B 表示順を並べ替える

適合度の高い順/日付の新しい順/日付の古い順/著者名順/タイトル順で並べ替えることができます。

C 表紙画像/資料アイコン

表紙画像または資料の種類を示すアイコンを表示します。

例)



D 資料名

雑誌名、書籍名、論文名など、その検索結果のタイトルを表示します。

E 書誌情報

巻、号、ページや著者名、抄録などを表示します。

Point ! 雑誌名をクリックすると、その雑誌内に絞り込んだ検索ができます。

F 資料の種類、所在情報など

資料の種類と、電子で本文が読めるものには「本文あり」や「PDF」「More Options」等のリンクが、文献情報のみのもには「文献情報のみ」と表示されます。図書館OPACに登録されている資料の場合、配架場所や請求記号が表示されます。

G Quick Look

クリックすると更に詳細な書誌情報を表示します。

H 引用文献 / 被引用文献

その論文の引用文献/被引用文献を表示します。

I 関連論文 ※有料オプション

その論文の閲覧者が他にどのような論文を閲覧しているかのログを元に、関連論文を表示します。

J 査読済/オープンアクセス

査読済...この論文が査読を受けたものであることを示します。
オープンアクセス...無料で閲覧できる論文であることを示します。

K Altmetric

Altmetric (SNS上での言及等を元にした学術論文の影響度を示す指標)のスコアがあるものはアイコン () を表示します。マウスオーバーすると評価数の内訳を確認できます。クリックするとさらに詳細なページが開きます。

L 資料情報を保存する

- 文献情報を一時的に保存します。
- パーマネントリンクのURLをコピーします。
- 指定したフォーマットで文献情報を表示します。
- 指定したフォーマットで文献情報をメールで送信します。
- 各種文献管理ツールに文献情報をエクスポートします。

M 保存した文献情報を見る

ブックマークアイコン () をクリックすると、保存した文献情報を確認することができます。

Point ! 文献情報の保存は一時的なもので、画面を閉じると削除されます。後ほど見返したい情報は文献管理ツールを利用するなど、その他の方法で保存してください。